

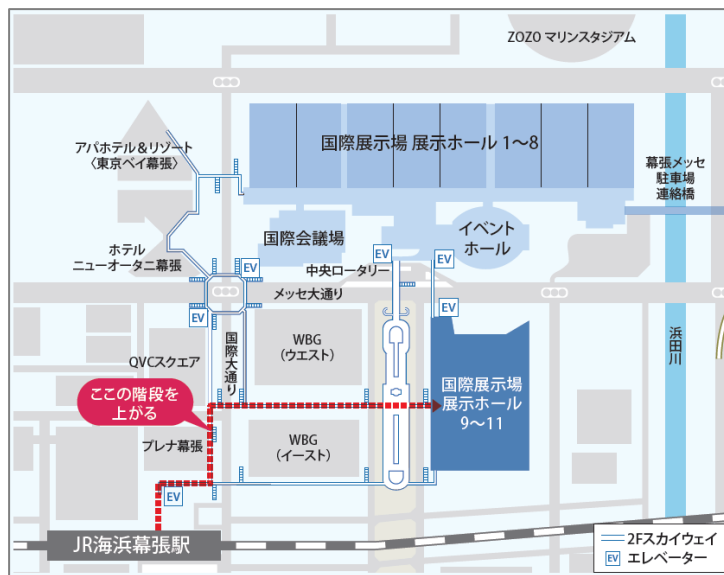
富士通Japanブース出展のご案内

日時：10月 9日(水) 9:30 - 17:30

10月10日(木) 9:30 - 17:00

会場：幕張メッセ 展示ホール9～11
(千葉県千葉市美浜区中瀬2-1)

- 推進フェア公式Webサイト
<https://fair.j-lis.go.jp/>
- 参加無料(※上記サイトより事前来場者登録)



インフォメーション

- 富士通Japan自治体ソリューション

製品ご紹介や導入事例など様々な情報を発信
- 富士通Japan行政公式YouTubeチャンネル

製品のご紹介や富士通Japanの取組みなどの動画をご紹介

Success Frontier お薦めコラム

デジタル田園都市国家構想実現に向けた
富士通Japanの取り組み



バンダープレゼンテーション

<1日目> 10月9日(水) 13:30 - 14:15 B会場

“地域らしさ”を再定義し、住民視点を取り入れた、
持続可能なまちづくりDXのアプローチとは

講演者：富士通Japan株式会社
ソリューショントランスフォーメーション本部 クロスインダストリー事業部
シニアマネージャー 根本 高広



各都市は、生き残り住民生活の向上を目指し、独自のスマートシティを進めています。都市部の経済格差、環境問題、ヘルスケア、過疎地域の移動、高齢化など、それぞれの課題があります。地域のアイデンティティを尊重し、住民視点による本質的な課題解決に焦点を当て、デジタル技術を活用しながら、段階的に進めることが成功のポイントです。富士通Japanのスマートシティ構想支援のアプローチを中心に、市民参加プラットフォーム、デジタルツイン、データ分析・利活用、データ連携基盤、関係人口拡大、DX人材育成などの実践事例をご紹介します

お申込みはこちら▼



◆お申込みURL : <https://fair.j-lis.go.jp/module/booth/264258/226813>

出展内容

富士通Japan ブース

「DXによる新たな価値創造と 持続可能な地域社会づくりへの貢献」

日本は今、少子高齢化や人口減少、人手不足の深刻化と人につわる社会課題を多く抱えています。行政の現場では、デジタルの力で働き方の多様化や人材不足を補う取組みが推進されています。デジタルを意識することなく、誰もが多様な幸せを享受できる「真のデジタル社会」の実現を目指し、富士通Japanは「DXによる新たな価値と地域社会の創造」に貢献していきます。

行政DXコーナー



1. 住民税賦課業務の 職員負荷課題をAIが解決

「個人住民税賦課AIソリューション」は、短期間で大量の処理が必要な、課税資料間のシステム上の不整合修正を支援します。ベテラン職員のノウハウを学習したAIが修正方法をレコメンドすることにより、異動しないベテラン職員を実現します

2. 滞納整理の財産照会先選定にAIを活用！

「滞納整理支援AI」は、滞納者の属性(収入や控除の種類等)や過去の財産調査履歴のデータから、職員のノウハウを反映した優先度付けをして財産照会先候補を推薦します。照会先の選定にかかる時間を短縮し、職員の作業負担を軽減します

3. 電子書籍×AI検索で戸籍業務を効率化！

「MICJET電子書籍AI検索サービス 戸籍」は、AIにより膨大な書籍データから必要な記事を瞬時に検索できるSaaS製品で、戸籍システムとは独立して使用可能です。日本加除出版様の主要書籍に加え、テイハン様戸籍誌を掲載予定です

4. 全国初！給水装置工事図面審査をAIが支援

神戸市水道局様との共創事例！人口減少による収益減に立ち向かう、AIによる水道図面審査支援事例をご紹介します。職員様による目視検査をAIが支援することで、業務時間の大幅短縮を実現し、上質な市民サービス維持を支援します

5. 生成AIを活用した対面相談業務の効率化

従来デジタル化が難しかった対面相談の記録と分析を生成AIにて効率化し、職員の経験に依存していたアセスメント検討をデジタルで支援する仕組みを展示します。業務の効率化、住民サービスの向上を目指す自治体の実践をご覧ください

庁内業務DXコーナー



6. 行政経営に貢献する 内部情報データの利活用

IPKNOWLEDGEは「内部事務の効率化」を継続推進しています。更にシステムに蓄積される「内部情報データの利活用」という新たな観点を加え「行政経営への貢献」を目指して参ります。今回は、データ利活用の具体例をご紹介します

7. 公共工事のDXを促進し、業務改革を実現

契約業務や工事執行管理における幅広い事務をサポートするクラウド型ソリューション「公共事業執行管理サービス」をご紹介します。通常業務で必要となる機能に加え、電子決裁機能やデータ利活用機能による業務効率化を目指します

地域DXコーナー



8. 自治体DXを加速する デジタル支援サービス

庁内DXを推進する為に、DX人材育成を起点とし、業務改善(BPR)を経て、デジタルツールによる業務効率化を実現するサービスをご提供いたします。自治体職員様へ弊社のノウハウ・スキルをご提供し、伴走支援をさせていただきます

9. スマートシティ -デジタル活用による地域課題解決-

人々が安心して暮らせる持続的な地域社会の実現に向け、ビジョン策定から施策の実施・運用まで地域特性に応じたスマートシティをトータルにご支援します。PHR(パーソナルヘルスレコード)を活用した健康事業、ID統合による業種を超えた地方創生の事例をご紹介します

10. メタバースを活用した地域DXへの挑戦

まちの魅力発信ツールとしてメタバース活用にチャレンジした自治体様のストーリーやコンテンツを展示します。誰に・何を・どう伝えるか、数年後を見据えたデジタル人材育成など、経験を踏まえたメタバース活用のあり方をご説明します

【お問い合わせ先】

富士通Japan株式会社 お客様総合センター 0120-835-554

受付時間：9時～12時、13時～17時30分(土日・祝日・当社指定の休業日を除く)

<▼来場者登録はこちら▼>

<https://fair.j-lis.go.jp/>

(推進フェア公式Webサイト)

